



平成24年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成23年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ピーエス三菱

コード番号 1871 URL <http://www.psmic.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 勝木 恒男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 管理本部長 (氏名) 権藤 智丸

TEL 03-6385-9111

四半期報告書提出予定日 平成23年8月5日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	16,429	13.4	320		311		309	
23年3月期第1四半期	18,976	10.9	719	436.2	721	174.5	646	184.1

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 369百万円 (%) 23年3月期第1四半期 582百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年3月期第1四半期	9.54	
23年3月期第1四半期	19.96	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	56,699	17,224	30.4
23年3月期	66,876	17,674	26.4

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 17,224百万円 23年3月期 17,674百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年3月期		0.00		2.50	2.50
24年3月期					
24年3月期(予想)		0.00		2.50	2.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	44,400	13.1	90		210		300		9.26
通期	97,000	12.0	1,100	23.0	800	15.6	600	12.0	18.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	40,037,429 株	23年3月期	40,037,429 株
期末自己株式数	24年3月期1Q	136,291 株	23年3月期	136,246 株
期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	32,401,150 株	23年3月期1Q	32,401,493 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2 . サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3 . 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第 1 四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第 1 四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9
4 . 補足情報	10
受注実績	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災の影響による厳しい状況の中、電力供給の制約や原子力災害等のリスクの存在により、当面下振れ圧力の強い状態が続くものの、2011年度下期以降は、復興需要に支えられて回復軌道を迎えると見込まれております。

建設業界におきましては、サプライチェーンの立て直しにより、民間設備投資は下げ止まりつつあり、また、公共投資は、補正予算による押し上げ効果が見込まれることから大幅に増加する可能性が高いと思われませんが、現状では総じて低調に推移しております。

このような不透明な経済状況のもと、PC技術を基軸とした総合建設業としての当社グループは、外的環境の激しい変化に対応すべく事業規模が縮小しても利益の出せる体制、体質を作り上げることを目標に恒常的な黒字化を目指して取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高164億29百万円（前年同四半期比13.4%減）となりました。

利益につきましては、グループ各社とともに省力化、合理化による原価低減、販管費の削減等に取り組んでまいりましたが、営業損失3億20百万円（前年同四半期は7億19百万円の営業利益）、経常損失3億11百万円（前年同四半期は7億21百万円の経常利益）、四半期純損失3億09百万円（前年同四半期は6億46百万円の四半期純利益）となりました。

なお、当社グループの主たる事業であります土木建設事業並びに建築建設事業の売上高は、工事の発注が下半期、特に第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における完成工事高に比べ、第4四半期連結会計期間の完成工事高が著しく多くなるといった季節的変動があります。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

土木建設事業は、公共投資が昨年と同様に低調に推移しております。受注高及び前期繰越工事が減少しており、売上高は79億75百万円（前年同四半期比30.7%減）、セグメント利益は5億81百万円（前年同四半期比56.1%減）となりました。

建築建設事業は、サプライチェーンの立て直しにより、民間設備投資が下げ止まりつつあります。受注高及び前期繰越工事が増加しており、工事の進捗が順調に推移し、売上高は81億92百万円（前年同四半期比12.4%増）、セグメント利益は5億80百万円（前年同四半期比6.8%増）となりました。

製造事業は、売上高は4億18百万円（前年同四半期比53.9%減）、セグメント損失は23百万円（前年同四半期は1億25百万円の利益）、その他兼業事業は、売上高は4億76百万円（前年同四半期比26.0%減）、セグメント利益は69百万円（前年同四半期比11.4%減）となりました。

なお、セグメントの業績は、報告セグメントの売上高、セグメント利益又は損失を記載しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は393億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ100億65百万円減少いたしました。これは主に受取手形・完成工事未収入金等が89億98百万円、未収入金が14億96百万円減少したことによるものであります。固定資産は173億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億11百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が80百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、566億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ101億76百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は337億86百万円となり、前連結会計年度末に比べ97億54百万円減少いたしました。これは主に支払手形・工事未払金等17億30百万円、短期借入金が79億98百万円減少したことによるものであります。固定負債は56億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ28百万円増加いたしました。これは主に退職給付引当金が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、394億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ97億26百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は172億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億50百万円減少いたしました。これは主に四半期純損失3億9百万円及び剰余金の配当81百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は30.4%（前連結会計年度末は26.4%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月12日に公表致しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

なお、「金融商品会計に関する実務指針」（日本公認会計士協会会計制度委員会報告第14号）に基づき、当第1四半期連結累計期間の「貸倒引当金戻入額」は、「販売費及び一般管理費」及び「営業外収益」に計上しておりますが、前第1四半期連結累計期間については遡及処理を行っておりません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	7,324	5,982
受取手形・完成工事未収入金等	32,069	23,070
未成工事支出金	5,475	6,756
その他のたな卸資産	916	1,246
繰延税金資産	12	31
未収入金	2,956	1,459
その他	809	918
貸倒引当金	133	102
流動資産合計	49,429	39,364
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	7,762	7,750
機械、運搬具及び工具器具備品	9,964	10,073
土地	9,396	9,398
リース資産	68	68
建設仮勘定	79	22
減価償却累計額	14,356	14,477
有形固定資産合計	12,915	12,834
無形固定資産		
投資その他の資産	35	35
投資有価証券	1,090	1,070
破産更生債権等	2,217	2,208
繰延税金資産	243	198
その他	3,162	3,196
貸倒引当金	2,218	2,208
投資その他の資産合計	4,495	4,465
固定資産合計	17,446	17,335
資産合計	66,876	56,699

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	22,469	20,738
短期借入金	11,636	3,637
未払法人税等	143	64
未成工事受入金	4,783	5,586
賞与引当金	124	44
完成工事補償引当金	194	192
工事損失引当金	549	582
その他	3,639	2,940
流動負債合計	43,540	33,786
固定負債		
退職給付引当金	3,356	3,401
役員退職慰労引当金	212	199
再評価に係る繰延税金負債	1,942	1,942
資産除去債務	95	95
その他	53	50
固定負債合計	5,661	5,689
負債合計	49,201	39,475
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,218	4,218
資本剰余金	8,110	8,110
利益剰余金	3,490	3,100
自己株式	60	60
株主資本合計	15,759	15,369
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	71	51
土地再評価差額金	1,641	1,641
為替換算調整勘定	202	161
その他の包括利益累計額合計	1,915	1,854
純資産合計	17,674	17,224
負債純資産合計	66,876	56,699

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	18,976	16,429
売上原価	16,639	15,171
売上総利益	2,337	1,258
販売費及び一般管理費	1,617	1,578
営業利益又は営業損失()	719	320
営業外収益		
受取利息	5	1
受取配当金	5	6
持分法による投資利益	-	15
為替差益	38	2
スクラップ売却益	8	4
その他	14	22
営業外収益合計	72	52
営業外費用		
支払利息	40	29
持分法による投資損失	11	-
支払保証料	18	8
その他	0	5
営業外費用合計	70	43
経常利益又は経常損失()	721	311
特別利益		
固定資産売却益	8	-
貸倒引当金戻入額	40	-
ゴルフ会員権償還益	-	86
その他	0	4
特別利益合計	49	90
特別損失		
固定資産除売却損	51	-
災害による損失	-	13
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	91	-
その他	1	4
特別損失合計	144	17
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	626	238
法人税、住民税及び事業税	76	29
法人税等調整額	91	41
法人税等合計	15	70
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失()	641	309
少数株主損失()	5	-
四半期純利益又は四半期純損失()	646	309

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	641	309
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	44	19
為替換算調整勘定	13	39
持分法適用会社に対する持分相当額	0	0
その他の包括利益合計	59	60
四半期包括利益	582	369
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	587	369
少数株主に係る四半期包括利益	5	-

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	土木建設 事業	建築建設 事業	製造事業	その他 兼業事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	10,873	7,287	480	335	18,976	-	18,976
セグメント間の内部売上高又は振替高	629	-	427	309	1,365	1,365	-
計	11,502	7,287	908	644	20,341	1,365	18,976
セグメント利益 (売上総利益)	1,324	543	125	78	2,072	264	2,337

(注) 1. セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,072
調整額(セグメント間取引消去)	264
販売費及び一般管理費	1,617
四半期連結損益計算書の営業利益	719

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	土木建設 事業	建築建設 事業	製造事業	その他 兼業事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	7,951	8,192	115	170	16,429	-	16,429
セグメント間の内部売上高又は振替高	24	-	303	306	634	634	-
計	7,975	8,192	418	476	17,064	634	16,429
セグメント利益又は損失 () (売上総利益)	581	580	23	69	1,208	49	1,258

(注) 1. セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の売上総利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,208
調整額(セグメント間取引消去)	49
販売費及び一般管理費	1,578
四半期連結損益計算書の営業損失()	320

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

当第1四半期連結会計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

固定資産の譲渡

当社は、平成23年6月28日開催の取締役会決議に基づき、平成23年7月29日付で当社が保有する固定資産の一部を売却しております。

譲渡の理由	経営資源の有効活用及び財務体質の改善による財務基盤の強化を目的とする譲渡
譲渡資産	神奈川県秦野市曾屋字曾屋原86番8に所在する土地
譲渡資産の簿価	546百万円
譲渡価額	500百万円
売買契約日	平成23年7月20日
引渡日	平成23年7月29日
損益への影響	平成24年3月期第2四半期連結会計期間において、特別損失94百万円の計上と再評価に係る繰延税金負債の取崩しによる法人税等調整額 203百万円を計上予定

4. 補足情報

受注実績

区分	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)		比較増減()	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減率(%)
土木建設事業	9,703	55.7	4,463	33.1	5,239	54.0
建築建設事業	6,900	39.6	8,753	64.8	1,852	26.8
製造事業	480	2.8	115	0.8	365	76.0
その他兼業事業	339	1.9	170	1.3	168	49.7
合計	17,424	100.0	13,502	100.0	3,921	22.5